

令和４年度 県立中学校・中等教育学校 適性検査のねらい等について

1 適性検査Ⅰのねらい

身のまわりの事象や自然の現象等を題材として、思考力や思考過程、判断力、表現力など、小学校等の教育において身に付けた総合的な力をみる。

2 課題ごとのねらい

課題 1

身のまわりの事象について、見通しをもって考える力や筋道を立てて考えた過程を適切に表現する力をみる。

設問（１）身のまわりの事象において、分数の考え方をを用いて問題を解決する力をみる。

設問（２）整数の性質について正確に理解し、与えられた条件を正確に読み取り問題を解決する力をみる。

設問（３）距離と時間と速さの関係や割合の計算について正確に理解し、与えられた条件を整理して問題を解決する力をみる。また、その思考過程を適切に表現する力をみる。

課題 2

身近な生活の中に見られる事象について関心をもち、その中にある特徴や性質を的確にとらえ、図などを利用して課題を解決するとともに、筋道を立てて考えた過程を適切に表現する力をみる。

設問（１）身近にあるものの体積比から、必要な量を求めることができるかをみる。

設問（２）身近にある図形について、既習の図形を組み合わせて、面積を求めることができるかをみる。また、考えた過程を適切に表現できるかをみる。

設問（３）正六角形の性質をきちんと理解し、定規とコンパスを用いて正確に作図することができるかをみる。

設問（４）与えられた条件の中で図形的な処理を行うことで、課題を解決できるかをみる。また、考えた過程を適切に表現できるかをみる。

課題 3

観察、実験を通して、既習の知識・技能を活用し、自然の事物・現象を捉える視点や問題解決の過程の中で用いる考え方を働かせて表現する力をみる。

設問（１）太陽の動きや影の性質や規則性などに関する知識・技能を、実際の自然や日常生活などに当てはめて用いることができ、その要因や根拠を考察し、原因と結果の関係を説明する力をみる。

設問（２）解決したい問題について、結果の違いとそれに関わる要因を予想する力、また、その予想を確かめるために変化させる要因と変化させない要因を区別して実験方法を考えることができる力をみる。

設問（３）ものの温まり方や冷め方について、複数の実験結果を基に多面的に分析して考察し、ものの温まり方に関する知識・技能と関連付けながら、より妥当な考えを作りだすことができる力をみる。

3 満点

70点満点